

## ノルウェーでは、法律によって、子供を厚く保護しています

2012年3月

3月21日、ノルウェー児童・男女共同参画・社会統合省より、子供への虐待の疑いから、行政が家庭に対して行った処置対応が、2010年には約5万件にのぼったとの報告がなされました。そのなかでは、ノルウェーにおける児童保護政策を知らない外国人家庭によるケースも多く見られています。

ノルウェーでは、法律により、子供に対する暴力は、たとえそれが躰けのためであっても一切許されません。例えば、子供が学校で「昨日、いたずらをしたら、しかられてたたかれた」と軽い気持ちで友達に話したりした場合でも、自治体はその両親に対して厳しい調査を行うことがあります。場合によっては、自治体は両親を監視下に置き、深刻なケースと判断された場合は、子供を保護した上で里親に預けたり、特別な施設に送ったりすることもあります。両親が許可なく子供を取り戻そうとして誘拐事件となってしまう例もあるそうです。

このように、ノルウェーでは、家族の習慣や厳しい躰けよりも、子供個人の保護を優先する児童保護政策がとられています。そのため、子供への躰けのためにたたくなどといった暴力行為は、場合によって大きな問題となります。どうぞ御注意ください。